

令和6年度 学校評価(自己点検・自己評価)

世田谷区立笹原小学校

実施時期:11月1日～12月5日

4:大変成果が見られた(とてもよい)      3:成果が見られた(よい)  
2:長期的な見直しが必要である。      1:来年度から見直す必要がある

【地域との連携・協働による協力】				
中項目			具体的な項目	評価
保護者	1	研	地域の人材や施設等の活用を進めている。	3.6
地域連携	2	研	地域の行事に協力している。	3.7
学校協議会	3	研	学校協議会と協力した教育活動を行っている。	3.6
学校運営委員会	4	研	学校運営委員会と連携し、保護者や地域の方の意見を学校運営に反映している。	3.6
学校関係者評価委員会	5	研	学校関係者評価委員会で作された結果を、次年度の教育活動に生かしている。	3.6
学校支援地域本部	6	研	学校支援コーディネーターと連携しながら、教育活動を行っている。	3.7
P T A 活動	7	特	P T A 活動が活発に行われている。	3.4
家庭教育支援	8	特	家庭教育の充実に向け、必要な情報を提供している。	3.3
【「せたがや11+」で実現する質の高い教育の推進】				
中項目			具体的な項目	評価
教育課程	9	研	教育課程の管理を適切に行っている。	3.6
	10	研	児童の実態に即した週時程・生活時程になっている。	3.4
教育目標等	11	特	教育目標は児童の実態・保護者等の願いを活かしている。	3.6
	12	特	教職員は教育目標を共通理解し、保護者・地域への周知をしようとしている。	3.6

学習指導	13	研	年間指導計画に基づき、目標や内容を明確にして授業を進めている。	3.5
	14	特	学習状況を確認する仕組みに基づいて、児童の学力向上を図るための指導方法の改善が実施されている。	3.5
	15	特	少人数指導の成果がみられる。	3.6
	16	特	ことばの力を高める言語活動、ICTの活用をして、基礎的・基本的な内容の定着を図っている。	3.3
	17	研	評価規準を明確にして評価している。	3.6
	18	研	教材教具が整備され、活用している。	3.2
	19	特	学校図書館を有効に活用している。	3.7
	20	特	教科「日本語」のねらいについて、教職員で共通理解されている。	3.2
	21	特	世田谷区教育要領に基づいた教育活動が実施されている。	3.6
生活指導	22	生	生活指導上の課題に組織的かつ迅速に取り組んでいる。	3.5
	23	生	学校のきまり、基本的な生活のルールを、児童に理解させている。	3.0
生活指導	24	生	保護者からの相談に誠実に対応している。	3.6
	25	生	スクールカウンセラーの活用や相談室等と連携している。	3.9
道徳	26	生	年間指導計画に基づいた指導をしている。	3.9
	27	生	道徳的心情・判断力・実践力が育っている。	3.3
	28	生	地域や家庭とも連携して、「人格の完成をめざして」の取組を進めている。	3.4
特別活動	29	特	年間指導計画に基づいた指導をしている。	3.7
	30	特	児童の創意・工夫を活かした指導をしている。	3.6
総合的な学習の時間	31	研	年間指導計画に基づき計画的に行われている。	3.6
学校行事	32	特	ねらいに即して、計画的に学校行事を実施している。	3.7
	33	特	学校行事の工夫・改善を進めている。	3.5
健康体力	34	体	組織的・計画的に体力の向上に取り組んでいる。	3.4
	35	生	食育の推進に計画的に取り組んでいる。	3.6
	36	生	健康教育について保護者の理解と協力が得られている。	3.5

特色ある教育	37	特	児童や地域、学校の実態に応じた取り組みとなっている。	3.6
キャリア教育・進路指導	38	特	キャリア教育が年間計画に基づき計画的に実施されている。(キャリアノートの活用)	3.4
特別支援教育	39	生	校内体制が整備され、校内委員会は機能している。	3.6
	40	生	必要な児童全員に個別指導計画や個別の教育支援計画等が作成され活用している。	3.8
	41	生	教育相談室や関係機関との連携を行っている。	3.7
	42	生	すまいるルームの運営は適切に行われている。	3.7
【信頼と誇りのもてる学校づくり】				
中項目			具体的な項目	評価
学校運営	43	研	校長の経営方針は明確に示されている。	3.9
学校経営	44	研	教職員一人一人が主体的、組織的に教育活動を行っている。	3.8
	45	研	各分掌の取り組み内容や計画、分担が明確で、適切に進められている。	3.7
	46	特	ICTを活用して校務が進められている。	3.3
	47	生	事故・災害等に迅速に対応できる体制が整備されている。	3.7
学校評価	48	研	学校評価を適切に行っている。	3.8
教職員	49	生	問題意識や悩みを気軽に話し合える職場になっている。	3.6
	50	生	教職員の服務規律への自覚が高く、かつ守られている。	3.8

研究・研修	51	研	校内研究会・研修会が充実している。	3.6
	52	研	世小研の活動に積極的に参加している。	3.8
保健管理	53	生	児童の実態を踏まえた計画的・組織的な健康指導が行われている。	3.7
	54	生	保健室の利用は適切に行われている。	3.7
	55	生	日常の健康観察や健康診断等が適切に行われている。	3.8
安全管理	56	生	危機管理マニュアルが有効に活用されている。	3.8
	57	生	通学路の安全点検等を適切に行っている。	3.7
	58	生	犯罪被害等防止の取り組みを適切に進めている。	3.8
出納・経理	59	特	予算の執行が適切に行われ、点検されている。	3.7
	60	特	私費会計の徴収・会計処理を適正に行っている。	3.6
	61	特	コスト意識をもち、予算や資源を有効に使っている。	3.5
文書・ 情報管理	62	研	校務パソコンを使って、公文書の処理を適切に行っている。	3.9
	63	研	学校から発信する文書は校長の決裁を得ている。	3.9
	64	研	指導要録等の記入、点検、整理を適切に行っている。	3.7
	65	研	個人情報の管理システムが機能し、適切に管理している。	3.8
広報活動・情 報提供	66	研	保護者や地域に対して必要な情報を積極的に発信している。	3.8
【安全安心と学びを充実する教育環境の整備】				
中項目			具体的な項目	評価
施設・設備	67	特	学校の教育環境は整備されている。	3.4
	68	生	日常的な施設、設備等の点検や管理を適切に行っている。	3.8